

「熊本にいてから、しなくてもいい悩みをしているのかもしれない」：県向け請願署名を高校生も参加して議会へ提出

2020(令和2)年12月17日発行

熊本私教連ニュース

第1073号

この署名提出には地元の熊本日日新聞社と赤旗の報道関係二社の参加があり、熊本日日新聞社には次の日の三日に同社公式ホームページに、翌四日には新聞の総合面に写真と共に掲載していただきました。

その後、参加した教職員や高校生から同席されていた紹介議員の方に直接、それぞれの想いを訴えてもらいました。高校生の中には、「自分のせいで両親に迷惑をかけているのではないか」、「自分が私学に通うことによって、自分の兄弟が行きたい学校に行けなくなるのではないか」という想いをしながら、目から涙が出てきて、言葉を詰まらせてしまう人もいました。そんな高校生からの話の後、紹介議員からも高校生たちがきつい想いをしながら本音を語ってくれたことに感謝しながら、この請願を採択してもらえよう頑張ってくださいますとといったことを話していただきました。最後には高校生たちは紹介議員さん方と一緒に記念写真を撮りました。



二月二日の午後四時から熊本県議会の議会応接室にて熊本私学助成をすすめる会代表竹原一輝他教職員三名、高校生七名が私学助成署名を熊本県議会へ行き、その署名七〇七〇筆を提出して来ました。今回、議長と副議長は公務のため、代理の方へ竹原代表から手渡すことになり、とても残念でした。

熊本県議会議員への私学助成署名提出と熊本県議会総務委員会にて趣旨説明実施!!

熊本私教連 ニュース

12月2日熊本私学助成をすすめる会が県議会に、県向け署名を提出しました。10名の提出団のうち高校生が7名参加し、県議会議員へ心の内を訴えました。

発行者 熊本私学教職員組合連合 〒862-0971 熊本県熊本市大江3-6-8 三祐ビル4階 熊本私学教育会館内 TEL096(372)2608 FAX096(372)5325

私学に光りを 教育に公平を

と思いましたが、皆様のお陰で何とか一万筆を死守することができました。本当にありがとうございます。なお、引き続き、国会提出分が来年一月末まで続きますので、最後の最後まで署名の協力をお願いします。

次に、翌週の九日には請願した趣旨説明のために再度、熊本県議会に訪問し、その中での総務委員会にて熊本県議会議員さんや熊本県庁職員さん方の方にて竹原代表ら教職員四名で二日以降に集まった署名も含めて一〇一一九筆の署名を持参しながら、趣旨説明をしてきました。

「私学助成拡充を」と高校生7070人分署名提出 しんぶん赤旗(12月4日)に掲載

私立学費の負担軽減を 高校生ら 県議会に署名提出

熊本日日新聞(12月4日総合面)に掲載、同じ内容で前日に公式ホームページに掲載あり(現在はなし)